

2.4. データベースシステム学講座

2.4.1. 講座の概要

(a) 講座の簡単な説明, キーワード

データベースは、非常に広い市場に適用されているだけでなく、多様なアプリケーションに利用されています。本講座では、データベース技術を用いて地域の課題や要望に応じていくことを中心に、その適用可能性の拡大についても研究を推進しています。地域貢献としては、E-コマースシステム、位置情報を利用した IC 乗車券と携帯電話による広告システムの研究、地磁気/加速度センサを利用した工員の作業トレースシステム、地磁気・加速度センサを利用したスキージャンプのモニタリングシステムの研究開発に取り組んでいます。

データベース基盤技術の確立という観点から、におい検索技術、地図の経済的更新技術、音声・Web 連携技術、カメラを利用した行動追跡技術、コグニティブ無線システムにおける端末位置推定技術の研究を進めています。

また、応用システム研究として、インターナショナルドライビングシミュレータ、コーディネーション相談システムなどを開発しています。

キーワード： データベース工学, 通信と放送の融合, Web コラボレーション, におい検索, GIS (地理情報システム), ITS (高度道路交通システム), E-コマース, P2P (分散型ネットワークカメラによる不審者監視システム, コンテキストウェア (位置情報を利用した IC 乗車券と携帯電話による広告システム), モーションキャプチャ (地磁気センサによる作業トレースシステム) .

(b) 年度目標

- 4年生以上が全員年一回以上の外部発表を行う。
- 講座全体で4件以上の地域貢献型共同研究を継続あるいは開始する。

(c) 講座構成教員名

村田嘉利, 高山毅, 佐藤永欣

(d) 研究テーマ

- 音声・Web 連携電子自治体システム
- コーディネーション相談システム
- アンドロイド端末を利用した家電向けリモコン
- インターナショナルドライビングシミュレータ
- 自動車操縦インタフェース
- 移動通信ネットワークアーキテクチャ
- 地磁気/加速度センサを利用した作業トレースシステム
- 地磁気/加速度センサを利用したスキージャンプ選手のモーションのモニタリング
- ITS (高度道路交通システム) とデータベース
- におい検索とデータベース
- E-コマースシステムとデータベース
- Web 2.0 と検索エンジン
- 地図データの効率的更新
- 分散型ネットワークカメラによる不審者監視システム

- 位置情報を利用した IC 乗車券と携帯電話による観光案内システム

(e) 在籍学生数

博士(前期) : 3 名, 博士(後期) : 1 名, 卒研生 : 9 名, 研究生 : 0 名